

令和6年度 技術・家庭科 技術分野 <1年> シラバス (年間学習計画)

1 学習の目標

- 生活と技術の関わりについて基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付ける。
- 生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなど、課題を解決する力を養う。
- よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

2 学習の内容

月・時数	学習内容	学習目標
4 5	[ガイダンス分野] ・授業の受け方について ・技術分野で学ぶこと ・技術とわたしたちの生活 ・学習の見通し	・技術の学習目的や学習内容、授業の進め方を理解することができる。 ・各自の学習の目標を立てることができる。
6 7	ものづくりの工夫と進め方 材料	・生活の中でもものづくりの技術がどのように活用されているのかを理解することができる。 ・木材や金属材料の特徴と加工方法を理解することができる。
8	設計	・キャビネット図、等角図を描くことができる。 ・構想図、部品表、工程表を書くことができる。
9 10 11 12	製作	・けがき、のこぎりびき、かんながけ、ねじきりなどの加工作業ができる。 ・釘打ち、やすりがけ、塗装などの組立てと仕上げ作業ができる。
1	材料と加工に関する技術とわたしたち	・技術と環境・エネルギー・資源との関係を考えることができる。
2 3	[生物育成に関する分野] ・わたしたちの生活と生物育成 ・生物の育成と作物の栽培	・生物育成の意味と目的、役割を知る。 ・作物の育成に関わる知識、技術を習得し、作物を育てることができる。

令和6年度 技術・家庭科 技術分野 <2年> シラバス (年間学習計画)

1 学習の目標

- 生活と技術の関わりについて基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付ける。
- 生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなど、課題を解決する力を養う。
- よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

2 学習の内容

月	学習内容	学習目標
4	ガイダンス	<ul style="list-style-type: none"> ・技術の学習目的や学習内容、授業の進め方を理解することができる。 ・各自の学習の目標を立てることができる。
5	ものづくりの工夫と進め方	<ul style="list-style-type: none"> ・生活の中でもものづくりの技術がどのように活用されているのかを理解することができる。
6 7	材料	<ul style="list-style-type: none"> ・木材や金属材料の特徴と加工方法を理解することができる。
8 9	設計	<ul style="list-style-type: none"> ・キャビネット図、等角図を描くことができる。 ・構想図、部品表、工程表を書くことができる。
10 11 12 1	製作	<ul style="list-style-type: none"> ・けがき、のこぎりびき、かんながけ、ねじきりなどの加工作業ができる。 ・釘打ち、やすりがけ、塗装などの組立てと仕上げ作業ができる。
2 3	材料と加工に関する技術とわたしたち	<ul style="list-style-type: none"> ・技術と環境・エネルギー・資源との関係を考えることができる。

令和5年度 技術・家庭科 技術分野 <3年> シラバス (年間学習計画)

1 学習の目標

- 生活と技術の関わりについて基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付ける。
- 生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなど、課題を解決する力を養う。
- よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

2 学習の内容

月	学習内容	学習目標
4	「エネルギー変換に関する技術」 ・ ガイダンス ・ わたしたちの生活とエネルギー	・ 技術の学習内容や学習目的、授業の進め方を理解することができる。 ・ 身の回りで利用されているエネルギーを理解することができる。
5 6 7 8 9	・ 電気エネルギーの利用 ・ 動力の利用 ・ エネルギー変換の実際	・ 電気エネルギーの利用について理解することができる。 ・ 動力伝達のしくみについて理解することができる。 ・ 電気回路の構成と回路図を用いた表し方を理解することができる。 ・ 電気機器の安全な利用について考えることができる。
10 11 12	・ 製作品の構想と設計・製作	・ 電気工作の工具を用いて、手順良く製作品を製作することができる。 ○教材『ダイナモラジオの製作』
1 2 3	・ 社会・環境とのかかわり ・ 3年間の活動の振り返り	・ 循環型社会を目指すために、効率のよいエネルギー利用を意識した生活を考えることができる。 ・ WORDなどのソフトを使用してまとめることができる。